



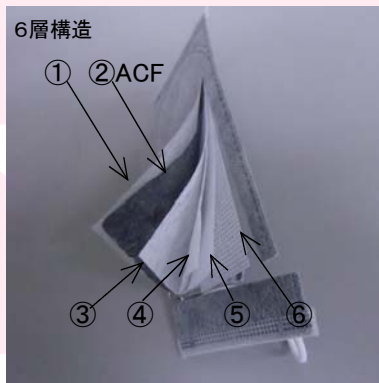
# かぜ・花粉症対策 インフルエンザ感染症対策

## ご使用場所

- ・演劇や映画館などでの長時間の鑑賞
- ・電車やバス、飛行機など交通機関での長時間移動
- ・病院など感染が気になる医療施設への通院、訪問
- ・人混みへの外出時

## 特長

- ・高品質の特殊活性炭素繊維を使用しています。
- ・6層構造により粉じんや細菌の体内への侵入を防ぎます。
- ・口臭や蓄膿症などの気になる臭いもキャッチして逃しません。
- ・立体3D構造により顔にピッタリフィットします。
- ・携帯時にマスク内面が保護されるため衛生的です。
- ・マスク外面がフラット形状のため外観がスッキリします。



- ①防水シート
  - ②ACFシート
  - ③～⑤フィルター層
  - ⑥抗菌シート
- ※ACF: 活性炭素繊維

## ◆マスク性能

細菌ろ過率 (BFE)	99.4～99.8 %	
微粒子ろ過率 (PFE)	91.54 %	
呼気抵抗 (ΔP)	6.20mmH <sub>2</sub> O/cm <sup>2</sup>	
抗菌性テスト	黄色ブドウ菌	99.9 %
	肺炎かん菌	99.9 %
	大腸菌	99.9 %

※PFE試験粒子径は規格基準の約1/10微細粒子にて実施

## ◇仕様

- ・サイズ：大人用  
(子供用もあります。)
- ・標準色：白
- ・耳かけタイプ

## 販売単位

- ・30枚 / 箱 × 40箱 = 1200枚 / 梱
- ・小売り販売
- ・30枚入り箱
- ・10枚、5枚セット

ご注文

オンラインショップ：<http://so-en.shop-pro.jp/>

総販売元

**so-en**  
think earth

**株式会社ソーエン**

〒370-0018  
群馬県高崎市新保町1665-1 反町ビル  
TEL 027-352-4857 FAX 027-352-4875  
URL <http://so-en.net/> email: [info@so-en.net](mailto:info@so-en.net)

# 活性炭素繊維マスク 【3Dタイプ】

## 性能試験表

項目	結果	試験方法
1.細菌ろ過率(BFE) 黄色ブドウ球菌	1 99.4% 2 99.7% 3 99.8% 4 99.7% 5 99.7%	ASTM F2101-2007 ATCC 6538
2.微粒子ろ過率(PFE) (0.075μm、NaCl)	91.54%	NIOSH 42 CFR84 計測機器:TSI Model 8130 質量基準中央直径:0.075μm、NaCl フローレート:85.2Liter/min
3.空気交換圧	6.20mmH <sub>2</sub> O/cm <sup>2</sup>	MIL-36945C 4.4.1.2
4.吸気抵抗	12.66mmH <sub>2</sub> O/cm <sup>2</sup>	NIOSH 42 CFR84 計測機器:TSI Model 8130
5.排気抵抗	13.65mmH <sub>2</sub> O/cm <sup>2</sup>	フローレート:40.2Liter/min
6.抗菌性黄色ブドウ球菌	99.9 %	AATCC 100-1999
7.抗菌性肺炎かん菌	99.9 %	
8.抗菌性大腸菌	99.9 %	
9.ベンゼン吸着能力	11.1 wt%	濃度=20g/m <sup>3</sup> 、温度=25、速度=0.3m/s
10.トルエン吸着活性	11.6 wt%	ASTM D-3467-93
11.四塩化炭素吸着能力	18.8 wt%	濃度=250mg/L、温度=25、速度=10m/min ASTM D-3467-93
12.カドミウム	N.D.	IEC 62321/2nd CDV(111/95/CDV)
13.鉛	N.D.	12.カドニウムの規定はICP-AESに基づく
14.水銀	N.D.	13.鉛の規定はICP-AESに基づく
15.Cr(VI)	N.D.	14.水銀の規定はICP-AESに基づく
16.PBB全体	N.D.	15.Cr(VI)の規定は紫外/可視分光測定に基づく
17.PBDE(原子1~9)	N.D.	16~18.PBBとPBDEの規定はGC/MSに基づく
18.PBDE(原子1~10)	N.D.	

### 【注記】

- 項目1.細菌濾過率(BFE)は、細菌を含む平均約3μmの粒子が濾過された率を示します。
- 項目2.微粒子濾過率(PFE)は、固体微粒子の濾過された率を示します。本表の試験粒子径は、質量基準中央径で表示しており、個数基準中央径では約1/10に相当します。
- 項目3.呼吸抵抗(ΔP)は、呼吸のしやすさを示します。
- 項目1~5の結果は(財)紡織産業総合研究所発行の報告書に基づきます。
- 項目6~8の結果は全国公証検験股份有限公司発行の報告書に基づきます。
- 項目9~11の結果は工業技術研究院発行の報告書に基づきます。
- 項目12~18の結果は台湾検験科技股份有限公司発行の報告書に基づきます。